



～最近のWGの動き～

✦ 回診:今年度は、依頼のあった病棟、および必要時に臨時回診を行うことができました。ご協力ありがとうございました。



平成27年度 活動報告

今年度の部会活動を報告します。今年度もご協力ありがとうございました。

(1)食具・食形態部会

外食を安全に楽しく行うための取り組み

【内容】 ①「外食時摂食調査」を実施、集計し、結果報告を行いました。

②外食についてのガイドライン作成を開始しました。

【今後に向けて】 ①センターの食事形態に適したメニューの提案なども取り入れ、ガイドライン完成を目指します。②外食摂取時の緊急事態に対応したマニュアルを示していきます。



(2)情報伝達部会

短期利用者の「摂食嚥下介助シート」運用のシステム作り

【内容】 特に摂食が難しい短期利用者を対象に、回診依頼、摂食回診、評価、シート情報の更新、摂食介助時のシート活用という一連の流れについて、システム運用できるように調整しています。今期は該当する2名をモデルケースに回診を行い、運用について検討しました。

【今後に向けて】 「摂食嚥下介助シート」が随時更新され、摂食介助時に活用できるように、運用を検討していきます。

(3)勉強会部会

WGメンバーおよびセンター職員向けの研修・ご家族対象向けの勉強会の開催

【内容】 重症心身障害児・者における摂食・嚥下障害について、臨床像や援助方法、食事姿勢や介助法などの勉強会を開催しました。7月にはWG内、9月にはセンター職員全体、10月のセンター祭りではご家族を対象としました。2月には、地域療育講習会での講義を行ないました。

【今後に向けて】 ご家族向け勉強会は大変好評であったため、今後も継続したいと話し合っています。また、センター職員向け勉強会も引き続き行い、職員全体の摂食・嚥下障害に関する理解を深めていきます。

(4)広報係

広報紙の発行や掲示を通じ、WGの活動をセンター内外に広報する

【内容】 「摂食WGニュース」を年3回(7.12.3月号)発行して活動報告を行い、合わせてセンターHPに掲載しました。センター祭では、摂食嚥下コーナーでWGの活動について掲示し、ご家族、地域の方への広報を行いました。

【今後に向けて】 定期的な「摂食WGニュース」の発行、センターHPへの掲載をとおして、WG活動をセンター内外に広報していきます。また、他部会と連携し、広報を通じて摂食嚥下に関する情報をお伝えしていきます。

★ 2月29日(月)多摩総合医療センターフォレストにて、平成27年度地域療育講習会が開催されました。「障害児者の嚥下機能低下への対応」～加齢による影響を中心に～というテーマで、渥美医師をはじめ摂食嚥下WGのメンバーが、スライドや映像、とろみ茶の演習なども交え、嚥下機能低下について幅広く講義を行いました。当日は106名の参加者があり、熱心にメモをとる姿が多数見られ、講義後の質疑応答も活発に行われました。

